生徒の登校及び職員の出勤困難時における オンライン授業及びテレワークの準備について 【マニュアル】

合志楓の森中学校

| 主旨

新型コロナウイルス感染者等の発生により、臨時休業・学年閉鎖等を実施した場合でも、生徒の 学びを止めない(学習保障)ため、学校施設閉鎖状態における教育活動が可能な態勢をつくる。

2 確認内容

	教 職 員	生徒
	※ いつ一斉オンライン授業を実施されても	※ 感染状況によっては一斉オンライン授業
	対応できる状況を作っておく。	を実施することを事前に伝えておく。
接続環境等	○ オンライン授業に備えて、タブレットP Cの持ち帰りを毎日行う。 ○ オンライン職朝(会議)に備えて、タブレットPCまたは自身のスマートフォンに Zoomをインストール ○ Zoom 会議につなぐ際は以下の通りID: Pass: ※ Teams (生徒への授業)と Zoom (職員間の会議)のハイブリッド体制 ○ 連絡体制の再確認	○ オンライン授業に備えて、タブレットP Cの持ち帰りを毎日行う。 ○ Teams のビデオ会議の接続の仕方を、再度確認しておく ○ タブレットの故障等がないかを確認し、異常があれば、直ちに学校に相談する。 ○ 家庭の通信状況の確認しておく。 ※ 家庭の接続状況がよくないときの対応 ① PCの再起動 ② Wi-Fi の再接続 ③ 家庭用ルータの再起動
	※ 可能ならば、サブチャンネルとして、学年の LINE グループを設定しておく。	
オンライン授業	◎ 毎朝、8 時 10 分に、Zoom で「オンライ	◎ 毎朝、8時30分には、学級 Teams の「オ
	ン職員朝会」に参加する	ンライン朝の会」に参加する
	○ オンライン授業で学習できる内容の確認	○ 事前に各配布されたプリント等を家庭に
	○ オンライン授業で実施可能な実習及び課 ■ スプグ	持ち帰り、保管しておく。
	題の準備	〇 学校からの指示により、家庭学習(オンラ
	○ プリント等の準備及び配布	イン学習・プリント学習)を行う。
	○ オンライン授業での Forms や Teams の	○ 原則、学習内容は先に進めず、既習内容の
	活用をどのように行うか検討しておく ※ 家庭の接続状況がよくないときの対応	復習やテスト対策の学習を行う(2 年生は進 路対策教材も活用)。
	※ 家庭の接続状況がよくないときの対応 は生徒と同じ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	○ Forms を用いた出欠及び健康観察への	○ 健康状態の確実な観察 ⇒ タブレット
その他	○ rorms を用いた出欠及び健康観察への 活用の準備	○ 健康状態の確美な観祭 ⇒ ダブレット に入力
	○ 職員間の Teams 内に教職員フォルダの設	トラスター トラスター トラスター トラスター トラスタ トラスタ トラスタ トラスタ トラス
	定しておく	毎日必ず確認する。

- ※ 個別の対応、想定外の対応は、9月(分散登校時)の知見をフル活用して対応する。
- ※ 感染症に対する対応は別記